

令和7年度 紹介受診重点医療機関検討表（その1 基本情報）

（単位：％、床）

番号	医療機関名	構想 区域	基 準	意 向	初診基準				再診基準				紹介 率	逆紹介 率	特定 機能 病院	地域 医療 支援 病院	病床数		備考
					入院 前後	高額等 機器	特定 領域	入院 前後	高額等 機器	特定 領域	紹介 率	逆紹介 率					一般 病床	療養 病床	
1	弘前大学医学部附属病院	津軽	○	○	68.6	11.3	30.8	55.6	27.2	11.0	16.6	2.1	107.5	77.9	○		597	0	
2	独立行政法人国立病院機構弘前総合医療センター	津軽	○	○	61.0	10.3	39.3	36.2	27.7	13.7	15.0	2.7	79.1	74.4		○	442	0	
3	弘前中央病院	津軽	○	○	69.6	10.6	48.7	41.2	47.9	8.1	42.1	1.4	75.9	79.2			114	59	
4	八戸市立市民病院	八戸	○	○	72.0	14.9	39.7	41.1	26.8	13.3	17.2	0.0	84.4	133.7		○	572	0	
5	八戸赤十字病院	八戸	○	○	63.1	11.4	43.5	34.7	28.3	13.3	17.6	2.1	52.9	82.6		○	374	0	
6	独立行政法人労働者健康安全機構青森労災病院	八戸	×	○	59.1	8.8	33.3	41.2	24.1	10.0	15.2	1.7	80.6	56.6		○	300	0	
7	青森県立中央病院	青森	○	○	60.9	10.8	35.2	37.9	27.9	13.1	16.1	2.0	70.3	93.1		○	579	0	
8	青森市民病院	青森	○	○	52.4	9.4	31.8	30.7	27.4	10.9	17.7	1.8	82.5	82.6		○	352	0	
9	つがる西北五広域連合つがる総合病院	西北五	×	○	51.8	5.9	31.6	27.0	22.8	8.2	14.8	2.0	64.7	103.3			390	0	
10	十和田市立中央病院	上十三	×	○	63.3	7.8	37.6	37.0	22.1	10.3	12.7	1.9	100.4	113.6		○	269	0	前回基 準該当
11	公益財団法人鷹揚郷腎研究所弘前病院	津軽	○	×	70.0	21.0	62.1	55.7	92.3	20.3	90.9	0.4	77.9	2.9			109	0	
12	はちのへハートセンタークリニック	八戸	○	×	85.2	4.2	81.8	23.1	39.9	15.1	27.8	3.4	0.0	0.0			19	0	
13	公益財団法人鷹揚郷腎研究所青森病院	青森	○	×	74.3	5.7	69.8	37.8	87.4	9.8	85.8	0.9	53.5	63.3			45	0	
14	一般財団法人双仁会青森厚生病院	青森	○	×	46.4	8.5	36.8	19.7	25.8	7.8	18.4	1.9	35.6	36.9			82	117	
15	青い海公園クリニック	青森	○	×	69.8	0.0	69.8	38.4	99.7	0.9	99.7	0.2	0.0	0.0			19	0	今回基 準該当
16	AMCクリニック	青森	○	×	68.8	0.0	68.8	0.0	78.9	10.5	78.9	0.0	66.7	100.0			19	0	今回基 準該当

・基準：初診基準40%以上かつ再診基準25%以上（参考水準：紹介率50%以上かつ逆紹介率40%以上）

令和7年度 紹介受診重点医療機関検討表（その2 意向の理由及び今後の方針）

番号	医療機関名	構想 区域	基 準	意 向	意向の理由	紹介受診重点医療機関としての今後の方針 (基準を満たしていない場合は、今後基準を満たす蓋然性)
1	弘前大学医学部附属病院	津軽	○	○	特定機能病院である本院は、高度医療の提供、高度急性期機能及び急性期機能の役割を担っており、医療資源を重点的に活用する外来を行っているため。	引き続き、他医療機関と連携し、本院の役割を果たしていく。
2	独立行政法人国立病院機構弘前総合医療センター	津軽	○	○	当院の病院機能として、高度の医療を提供する立場から外来についても医療資源を重点的に投入する必要がある患者を診療することが役割だと考えている。 また、外来機能報告等に関するガイドラインにおいて、地域医療支援病院が紹介受診重点医療機関となることが望ましいとされていることから当院も担うべきと考えている。	引き続き高度医療を提供し、紹介患者に対する医療を地域の医療機関等との連携を密にし、地域医療の充実を図って行く。 また、症状が安定した患者に対しては、地域を支えてくださるかかりつけの先生方へ積極的に逆紹介を行う。
3	弘前中央病院	津軽	○	○	当院では透析患者・呼吸器疾患・血管外科疾患などの患者を多く取り扱っています。紹介受診重点医療機関としての役割を果たしていきたいと考えます。	当院では「人工透析」・「放射線治療」・「血管外科手術」など特徴的な機能を有しています。そのため他県や津軽地域外の医療機関からの患者紹介があります。 今後もしっかりつけ医や地域内外の医療機関と連携し、迅速な対応と効率的な医療提供体制の構築に務めます。
4	八戸市立市民病院	八戸	○	○	地域医療支援病院やがん診療連携拠点病院等の指定を受けており、地域の中核病院として高度急性期及び急性期機能の役割を担っているため。	今後も地域の医療機関と連携し機能分化を図りながら、高度・急性期医療の提供を中心に、医療資源を多く投入し高度な医療機器・設備等を必要とする患者を重点的に受入れていく。
5	八戸赤十字病院	八戸	○	○	地域医療支援病院や災害拠点病院等の指定を受けており、地域の中核病院として高度急性期及び急性期機能の役割を担っているため。	地域のクリニックを中心に各医療機関と連携し機能分化を図りながら、高度・急性期医療の提供及び高度な医療機器・設備等多くの医療資源を必要とする患者を重点的に受入れていく。
6	独立行政法人労働者健康安全機構青森労災病院	八戸	×	○	紹介受診重点医療機関に認定していただくことで、地域医療支援病院として更なる地域医療の貢献を担っていけると考えるため。	再診基準が未達成となっているが、地域の医療機関との連携を強化し、逆紹介を推進することで基準の達成を目指す。 なお、基準を満たしていない再診基準率については、令和7年度実績（4～11月）で24.1%となっており今後も率が上昇する見込みである。

令和7年度 紹介受診重点医療機関検討表（その2 意向の理由及び今後の方針）

番号	医療機関名	構想 区域	基 準	意 向	意向の理由	紹介受診重点医療機関としての今後の方針 (基準を満たしていない場合は、今後基準を満たす蓋然性)
7	青森県立中央病院	青森	○	○	当院は、手術・処置・化学療法や、放射線治療等の医療機器・設備が必要な患者を対象とする外来を主に提供している。これまでも紹介受診重点医療機関として、前述の医療を提供してきたが、引き続き継続し外来機能の役割分担を明確化したいため。	これまで以上に患者の紹介・逆紹介の促進を図り、当院において高度急性期・急性期医療の提供が必要な外来患者を重点的に受入れすることで、地域の医療機関と外来機能の役割分担を図っていきたい。 ついでに、院内スタッフの外来業務負担軽減による業務の効率化や、医療資源の集約による経営改善など多岐にわたる課題の解決に向け、引き続き取り組みたい。
8	青森市民病院	青森	○	○	当院は、地域における中核病院として、急性期医療を中心に高度・専門医療を提供しており、また、地域医療支援病院の承認を受け、地域のかかりつけ医等からの紹介患者に対する医療の提供及び逆紹介を行っているため。	今後も地域のかかりつけ医等との連携強化及び外来機能の明確化を図りながら、急性期医療の提供など、地域において当院が担うべき役割に注力していく。
9	つがる西北五広域連合つがる総合病院	西北五	×	○	当院は圏域における中核病院として、救急・専門医療を集約的に担っているが、外来患者についても当院に集中しているため、患者待ち時間が長く、医師の外来業務負担も厳しい状況となっている。紹介受診重点医療機関として重点外来の基幹的役割を担うことを明確化し、地域医療連携を図ることによって、当院の役割・機能を十分に果たすため。	逆紹介を推進したことで逆紹介率は増加したものの、再診基準について基準を満たすことはできなかった。引き続き医療資源を重点的に活用する外来患者に対応し、状態の落ち着いた患者に対し逆紹介を推進していくことで、基準を満たす見込み。 また、地域医療支援病院の承認を目指し、令和7年7月に登録医制度を開始した。今後も取り組みを推進していくことで、地域の医療機関との機能分化及び連携の充実を図る。 なお、分析ツールによると令和7年9月時点で23.6%となっており、上昇傾向にある。
10	十和田市立中央病院	上十三	×	○	以下により、当院は紹介受診重点医療機関と同等の機能を有していると思われますので、対象医療機関の意向有りいたします。 ・紹介率及び逆紹介率の参考の水準を満たしている。 ・地域の医療機関との機能分化及び連携を充実し地域医療の確保を支援する「地域医療支援病院」を令和元年10月に取得している。 ・当院において、入院、救急、放射線治療及び化学療法等の急性期医療の提供が可能であり、重点医療機関としての役割を果たすことができる。	当院においては、今後も専門的な検査や治療の提供を行い、地域の医療機関と機能分化及び連携を図っていきたいと考えている。

令和7年度 紹介受診重点医療機関検討表（その2 意向の理由及び今後の方針）

番号	医療機関名	構想 区域	基 準	意 向	意向の理由	紹介受診重点医療機関としての今後の方針 (基準を満たしていない場合は、今後基準を満たす蓋然性)
11	公益財団法人鷹揚郷腎研究所弘前病院	津軽	○	×	紹介状の有無にかかわらず、受診された患者様の診療を行う体制であるため。	—
12	はちのへハートセンタークリニック	八戸	○	×	現在医師が1名で診療中のため。	—
13	公益財団法人鷹揚郷腎研究所青森病院	青森	○	×	紹介状の有無にかかわらず、受診された患者様の診療を行う体制であるため。	—
14	一般財団法人双仁会青森厚生病院	青森	○	×	基準は該当しますが、当院の役割として地域のかかりつけと利用している患者さんもあります。 また地域的に紹介状無での自己負担が増えることは、外来受診への抑制とつながる可能性があります。 そのため、昨年同様、当院は現段階では見送りさせていただきます。	—
15	青い海公園クリニック	青森	○	×	紹介状の有無にかかわらず、受診された患者様の診療を行う体制であるため。	—
16	AMCクリニック	青森	○	×	紹介状の有無にかかわらず、受診された患者様の診療を行う体制であるため。	—

令和7年度 紹介受診重点医療機関検討表（その3 基準の達成に向けたスケジュール） ※基準を満たしていない場合

（単位：％）

番号	医療機関名	構想 区域	基準	意向	年月	具体的な取組	基準の状況	
							初診	再診
6	独立行政法人労働者健康 安全機構青森労災病院	八戸	×	○	令和 8 年 4 月	施設・病院への訪問による連携強化・逆紹介推進	59.1	24.1
					令和 8 年 7 月	連携協議会等開催による連携強化・逆紹介推進	59.1	24.6
					令和 8 年 10 月	施設・病院への訪問による連携強化・逆紹介推進	59.1	25.1
					令和 年 月			
9	つがる西北五広域連合つ がる総合病院	西北 五	×	○	令和 8 年 4 月	術前及び術後検査の外来化・逆紹介推進、地域医療支援病院に向けた取り組み	51.8	24.0
					令和 8 年 7 月	術前及び術後検査の外来化・逆紹介推進、地域医療支援病院に向けた取り組み	51.8	24.5
					令和 8 年 10 月	術前及び術後検査の外来化・逆紹介推進、地域医療支援病院に向けた取り組み	51.8	25.0
					令和 年 月			
10	十和田市立中央病院 （前回基準該当）	上十 三	×	○	令和 8 年 1 月	状態が安定した外来患者の逆紹介促進	63.3	22.5
					令和 8 年 5 月	状態が安定した外来患者の逆紹介促進	63.3	24.0
					令和 8 年 10 月	状態が安定した外来患者の逆紹介促進	63.3	25.0
					令和 年 月			